

## 高齢者の尊厳と擁護

ここ数年、高齢者の尊厳（人権）が侵されるような事例が多発しています。高齢者に対するいじめ・虐待、介護放棄、財産はく奪、悪徳商法や振り込め詐欺などといった事例が新聞紙上にぎわっています。

現代社会の中で高齢者に対する尊敬の念や感謝の心が希薄となったことも原因の一つですが、核家族化が進む中で、独居や夫婦二人だけの世帯が増えていることなど、生活環境の問題も大きな要因と思われます。

### ◆深刻化する高齢者虐待◆

2008（平成20）年度の厚生労働省の調査によれば、家庭内で虐待を受けた高齢者のうち女性が77・8%、男性が22・1%です。女性の割合が多いのは、社会的・経済的に不利益な状況にあるためと思われます。

特に、介護を必要とする75歳以上の「後期高齢者」の虐待が増えています。少子化など、社会の変化により、家族の介護負担が大きくなっており、そのため虐待に走ってしまうケースが増えていると思われます。また、入居施設内でのいじめや虐待の例もあります。

### ◆認知症当事者の人権◆

認知症の当事者に「人」として人権があることはいうまでもありません。

認知能力の一部が損なわれると、人は周りから見れば理解できない行動をとることがあります。そのことから周囲の人々は、しばしばその人の全人格が失われてしまったと考えますが、これは誤りです。

実際には、たとえ認知能力の一部に支障をきたしていたとしても、多くの場合感情などが失われているわけではありません。プライドを傷つけるような態度をとられれば、悲しい気持ちになったり、怒りを感じたりするのは当然です。

それが原因でさまざまなトラブルが発生しますが、それは本人にとつては理由のあることかもしれません。介護に当たる家族、ヘルパーはもちろん、地域ぐるみで認知症の特質を正しく理解し、適切な対応をしていくことが認知症当事者の人間としての尊厳を守っていくことにつながります。

〈出典〉（公財）人権教育啓発推進センター「人権ポケットブック②高齢者と人権」

10月24日（木）に行う第5回人権セミナーでは、公益社団法人認知症の人と家族の会鳥取県支部代表の吉野立さんを講師にお迎えして、「認知症とともに生きる―高齢者の人権を考える―」のテーマで講演をしていただきます。

たくさんの方々の参加をお待ちしています。

## 大山町みんなの人権セミナー 後期日程

スタンプラリー実施中!

日 時	場 所	内 容
5 10月24日(木) 19:00~	保健福祉センター なわ	「認知症とともに生きる～高齢者の人権を考える～」 講師 吉野 立さん（公益社団法人 認知症の人と家族の会 鳥取県支部代表） ☆講師からのメッセージ 認知症についての最新情報から、本人の思い、介護家族への支援などについて学び、認知症をはじめ、障がいがあっても住み慣れた自宅や地域で暮らし続けられる地域づくりを人権の視点から一緒に考えたいと思います。
6 11月21日(木) 19:00~	人権交流センター	「児童養護施設・自立援助ホームの紹介と実情」（仮題） 講師 土本松夫さん（光徳子供学園園長）、田村 崇さん（倉吉スマイル施設長）
7 平成26年 1月24日(金) 14:00~	役 場 大山支所	「分かち合い～自ら逝った人の尊厳と自死遺族の人権のために」 講師 桑原正好さん（しまね分かち合いの会・虹 代表）

- ①託児（対象は小学校入学までのお子さん）を希望される場合は、**開催日の4日前まで**にお子さんのお名前・年齢を添えて、人権推進課に申し込んでください。
- ②手話通訳を希望される場合は、**開催日の14日前まで**に人権推進課に申し込んでください。
- ③この講座は、とっとり県民カレッジの連携講座です。

申込み先 大山町人権推進課（人権交流センター内）  
☎0859-54-2286 / FAX 0859-54-2413

【主催】大山町、大山町教育委員会、  
大山町人権・同和教育推進協議会